

# CMS機能（仕様）一覧表

仕様書別紙 1

「対応レベル欄」に下記のいずれかを記入してください。「要求レベル」が必須なものに関しては、必ず実現してください。

○・・・対応可能（標準装備、オプションとしての機能も含む。追加費用が発生する場合、見積額に費用を含むこと）

△・・・代替案及び追加開発で対応可能（追加費用が発生する場合、見積額に費用を含むこと）

×・・・対応不可

※△の場合は、対応方法について具体的に記載すること。（様式問わず）

基本情報					
			要求 レベル	対応 レベル	備考
基本的な要件	1	ASP方式のCMSであること。	必須		
	2	CMSの導入にあたり、専用ソフトのインストールやモジュールの追加を必要としないこと。	必須		
	3	本業務で提供するCMSは、平成29年4月1日以降、国又は地方公共団体において稼働実績があること。	必須		
	4	複数のデータ形式(Text、CSV、XML、JPEG、BMP、PDF等)に対応できること。	必須		
	5	全体に一貫した操作性を実現することができること。	必須		
	6	データセンターと職員利用端末との接続回線は、セキュリティが十分に確保された状態のアクセス回線で接続すること。	必須		
	7	庁内LANPCからログイン及び編集作業ができること（LGWAN-ASPであること）	必須		
	8	CDNを導入していること。	必須		

ページ作成要件					
			要求 レベル	対応 レベル	備考
基本的な仕様	1	公開期間を最低5分単位で設定ができ、タイムラグなく公開できること。	必須		
	2	作成するHTMLファイルのファイル名は、自動生成のほか任意に指定できること。	必須		
	3	テンプレート(定型フォーム)を使用し、テーマ毎に統一したデザインでコンテンツを作成することができること。	必須		
	4	テンプレート(定型フォーム)は自由にデザインを作成することができること。	必須		
	5	コンテンツ作成時にページの掲載先となるカテゴリを設定できること。カテゴリは任意かつ複数選択できること。	必須		
	6	テンプレート内では、見出し、説明文章、画像、添付ファイルなど、入力すべき情報ごとに入力欄が分かれており、それぞれのような情報、データを入力すればいいか明示されていること。	必須		
	7	HTML等のWeb技術に関する知識がなくても、Word等のワープロソフトと同じ感覚でコンテンツを作成することができること。	必須		
	8	作成途中のページを一時的に保存し、再ログイン後に編集を再開できること。	必須		
	9	作成したページのプレビュー画面をPDFや画像データで取得することができること。	必須		
携帯電話及びスマートフォン	10	PCページを作成したと同時に、自動的に携帯電話及びスマートフォンに最適化されたページも作成できること。	必須		
	11	携帯電話及びスマートフォン用ページを作成できること。携帯電話は最低限、主要3キャリア（ドコモ、au、ソフトバンク）、スマートフォンは最新バージョンOS（android、i-os）に対応すること。	必須		
	12	PC用ページ、携帯電話用ページ、スマートフォン用ページは同一URLであるか、携帯電話又はスマートフォンからPCページURLにアクセスした場合でも、自動で適したURLに自動遷移すること。	必須		
	13	携帯ページのみPDFなどのファイルリンクやPCページへのリンクを表示させない設定が可能であること。	必須		
他データの流用・表	14	携帯電話及びスマートフォン用ページのコンテンツのデータ容量が大きい場合など、携帯サイトでの表示に適さないときは適した形に変換できること。	必須		
	15	Wordデータを取り込める（もしくはコピー&ペーストできる）こと。その際、アプリケーション特有のHTML（CSS）表現を自動的に削除できること。	推奨		
	16	PowerPointデータを取り込める（もしくはコピー&ペーストできる）こと。その際、アプリケーション特有のHTML（CSS）表現を自動的に削除できること。	推奨		
	17	Excelデータを取り込める（もしくはコピー&ペーストできる）こと。その際、アプリケーション特有のHTML（CSS）表現を自動的に削除できること。	推奨		
	18	Excelデータから取り込んだ（もしくはコピー&ペーストした）表は、再編集できること。行、列の追加や削除、見出しセルの設定、幅のパーセント指定などが、ソースコードを直接編集することなく、容易に操作できること。	推奨		
	19	表を新規で作成できること。行、列の追加や削除、見出しセルの設定、幅のパーセント指定などが、ソースコードを直接編集することなく、容易に操作できること。	推奨		
	20	表を作成する際、音声読み上げソフトでの読み上げ順序を指定できること。	推奨		

画像・添付ファイル	21	簡易な操作でページ内に画像を自由に配置できること。	必須		
	22	画像の代替テキスト (alt属性) の未入力を防ぐために、アラートが表示されること。	必須		
	23	画像の代替テキスト (ALT属性) 入力の際、alt="" (空) を指定できること。	必須		
	24	登録できる画像のファイル種別 (JPEG、GIF、PNGのみ等) を制限できること。	必須		
	25	公開する画像のファイル容量 (またはサイズ) を制限できること。	必須		
	26	画像のリサイズや切抜きをする機能があること。	必須		
	27	定められた大きさ以上の画像を選択した場合、自動リサイズされること。	必須		
	28	共通使用できる画像をCMSサーバ上に保存できること。既に登録された画像をサムネイルで確認して、使用を選択できること。	必須		
	29	ページにPDF等の各種文書ファイルをリンクできること。	必須		
	30	リンクした文書ファイルの種類 (PDF、Word等)、サイズの表記が自動で挿入されること。	必須		
	31	PDFをリンクした場合、Adobe Readerのダウンロードを促す案内が、自動挿入されること。	推奨		
	32	ページからリンクする文書ファイル等の種類を、統一して制限できること。	必須		
リンク	33	システム上で管理しているページに対する内部リンクと管理外の外部リンクを設定できること。	必須		
	34	コンテンツが削除された際、当該コンテンツへの内部リンクが自動で削除され、内部リンク切れが発生しないこと。	必須		
	35	サイト外にあるページへリンクを設定した場合には、管理者が定めた任意のルールに基づき、リンク文字列の後ろに「外部リンク」などの文言を自動挿入できること。	必須		
	36	内部リンク先を表示する際、同一ウィンドウで開くこと。	必須		
	37	リンク先を表示する際、別ウィンドウで開く設定が可能であること (実施については、協議の上で決定する)。	必須		
編集機能	38	見出し (<h>タグ)、段落 (<p>タグ) が、HTMLの知識がなくても簡単な操作方法で指定できること。	必須		
	39	装飾に用いる文字色、背景色は、管理者が指定した色のみを使用させるようにできること。	必須		
	40	編集画面内でルビをふることができること。	推奨		
チェック機能	41	ページ作成画面上で以下のチェックを行い、問題がある箇所は警告を表示すること。 ・画像の代替テキストの有無 ・日付、時間などの表記の問題 ・全角英数字、半角カナ使用の問題 ・機種依存文字使用の問題 ・不要な全角スペース、半角スペース使用の問題 ・ページタイトルの有無 ・全角英数字、半角カナ文字使用の問題	必須		
	42	ページ作成中にアクセシビリティ上の問題を総合的にチェックできること。また、問題箇所はエラー箇所の色を変えるなど、場所の把握がしやすいこと。	必須		
	43	使用が好まれない単語を含んでしまった場合、管理者が用意する辞書を元に変換する機能があること (例: 「子供」→「子ども」)。変換対象とする単語は、管理者が任意で登録することができ、登録可能な単語数に制限がないこと。	必須		
	44	画像の代替テキストとしての使用が好まれない単語 (例: 「写真」、「イラスト」、「花」など) が設定されていた場合、警告を表示できること。警告を表示する単語は、管理者が任意で登録することができ、登録可能な単語数に制限がないこと。	必須		
	45	リンクのタイトルテキストとしての使用が好まれない単語 (例: 「こちら」、「こちらをクリック」など) が設定されていた場合、警告を表示できること。警告を表示する単語は、管理者が任意で登録することができ、登録可能な単語数に制限がないこと。	必須		
	46	アクセシビリティ上問題がある箇所については一括で自動的に修正されること。	必須		
	47	エラーを修正しなければ、保存や承認依頼をできないよう設定することができること。	必須		
	48	表 (テーブル) の構造化チェック、キャプション、目的・構造に指定された文字列のチェックを行えること。また、レイアウトテーブルを使用した場合、読み上げ順序を表示できること。	必須		
	49	見出しの構造化チェックが行えること (例: 見出し1の有無、見出し1、見出し2などの階層構造)。	必須		
	50	ページ単位やページ全体で、外部リンク切れチェックができること。なお内部リンクのリンク切れが発生しないシステムであること。	必須		
	51	色覚障害の人が閲覧したときのイメージ図が表示できること。	推奨		
	52	色覚障害の人が閲覧したときの分かりにくい箇所には警告を表示すること。	必須		
	53	CMSに登録されているページの全体から、W3Cエラーがあるページをチェックできること。	必須		
外国語等	54	外国語 (英語、中国語 (簡体字・繁体字)、韓国語) に対応した情報発信が可能であること。	必須		
	55	54に記載の言語以外を母国語とする方にも情報が伝えられる仕組みがあること。	推奨		
	56	漢字に「ルビ」がふれるなど、日本語に不慣れな方や漢字、カタカナ等の文字が苦手な方に対応できる機能があること。また、音声読み上げソフトに対応できること。	推奨		
地図	57	地図システムとの連携が可能であること。(堺市e-地図帳)	推奨		
	58	地図上で本局が指定した工事場所等を表示できること。(「堺市e-地図帳」以外を利用する場合、協議の上で決定する。)	推奨		
動画	59	CMSで作成するページ内に、YouTubeに掲載した動画が埋め込み再生できること。	必須		
外部取り込み	60	外部で作成されたHTMLファイル (CMSの取り込みルールに従ったもの) や、画像など依存ファイルを一括でCMSへ取り込めること。取り込んだファイルは、CMS内で作成するHTMLファイルと同様の操作で、再編集できること。	必須		

デザイン及び自動更新・自動生成機能

			要求 レベル	対応 レベル	備考
トップ ページ	1	TwitterやLINEのウィジェット（枠）を表示させることができること。	必須		
	2	「ツイート」や「いいね！」ボタンを各ページに埋め込むことができること。	必須		
	3	上部メニューにポインタを置くと、下部メニューが表示されること。	必須		
ページ 作成	4	キッズページやキャラクター専用ページなど、ホームページ全体のデザインと異なったページの作成ができること。	推奨		
	5	スマホ画面のプレビューができること。	必須		
下層ペー ジ	6	ページ内に自動で更新日が表示され、更新日は手動で変更もできること。	必須		
	7	閲覧したページと関連したページ（よく見られているページ）が自動で表示されること。	推奨		
	8	自動で掲載されるリンクの表示項目（ページタイトル、更新日付等）は、管理者が任意のタイミングで変更できること（例：表示項目にカテゴリ名を加える、担当課名を加える等）。	必須		
	9	各ページごとに、新着情報への掲載、非掲載を選択できること。	必須		
	10	自動生成されるリンクの件数、表示順を、管理者が任意に変更できること。	必須		
	11	ページの更新日が新しい順に自動で上から並ぶこと。	必須		
パンくず リスト	12	パンくずリストを自動生成できること。その際、ページタイトルを自動的に引用できること。	必須		
	13	ページタイトルにサイト名を併記して表示できること。（例：ページタイトル/●●市）	必須		
ナビゲー ション	14	階層構造を反映したナビゲーションを自動で生成できること。	推奨		
	15	対象ページが公開された際、ナビゲーションも自動で更新されること。	推奨		
サイト マップ	16	サイトマップを自動生成できること。	必須		
	17	自動生成されたサイトマップを再編集できること。	必須		
RSS出力	18	サイト全体、あるいはカテゴリごとの新着情報をRSSフォーマットで出力できること。	必須		
カレンダー	19	カレンダー形式の表組みを自動生成できること（例：イベントカレンダー）。	必須		
	20	日付や開催日、開催場所イベント情報を検索できること。	推奨		
アンケート・問 い合わせ・ フィード バック フォーム	21	アンケートフォームやメールフォームなど、フォームを伴うページを生成できること。	必須		
	22	アンケートフォームは、PCページ用、携帯ページ用・スマートフォンページ用を一括で作成できること。	必須		
	23	管理者だけではなく、各所属にてアンケートを開設できること。	推奨		
	24	同時に複数のアンケートが設定できること。同時に開設できるアンケートページ数に上限がないこと。	必須		
	25	アンケートは指定した公開日・削除日に、自動公開・自動削除できること。	必須		
	26	各アンケートページの設定数は、上限がないこと。	必須		
	27	認証付きのアンケートフォームの作成ができること。	必須		
	28	各設問は、択一方式（ラジオボタン）、複数選択可（チェックボックス）、プルダウンメニュー、自由記入欄など、一般的なフォームのスタイルを自由に採用できること。	必須		
	29	アンケートフォーム内で、利用者が利用端末によらず画像データ（JPEG、GIF、PNG等）を添付できること。	必須		
	30	アンケートフォーム内で、利用者がスマホ及び携帯電話を利用の場合、事前に利用者からの承諾を得た上で位置情報を取得できること。	推奨		
	31	作成したアンケートページでは、画像の貼り付けや各種ファイル（例：PDF）へのリンク、関連ページへのリンクなどの記載ができること。	必須		
	32	アンケート結果を集計する機能があり、集計された結果をCSVファイルなどで保存・出力できること。	必須		
	33	通常ページの下部に閲覧者の意見を聞くためのミニアンケート（フィードバックフォーム）を設置できること。また、その結果をページの担当課で確認できること。	推奨		
	34	CMS管理下のページでは、各部署宛の問い合わせフォームへのリンクを張ることができ、閲覧者が簡単に意見・質問などを送付できること。	必須		
	35	問合せがあった場合、問合せがあったことを通知するメールが送信されること。	必須		
	36	サイト利用者がお問い合わせフォームにて投稿した際、自動返信メールが送信できること。	必須		
	37	よくある質問（FAQ）ページが作れること。その際、カテゴリによる検索、キーワードによる検索が可能であること。	必須		
	38	目次ページに、そのページのよくある質問（FAQ）を自動的に表示することができること。	推奨		
自動文書 作成	39	申込書や申請書などを作成するための、フォームを伴うページを生成できること。	推奨		
	40	そのフォームに必要な事項を入力することで、自動で文書を生成でき、ホームページ利用者（お客さま）で出力が可能であること	推奨		
広告 バナー	41	任意のページに広告バナー領域の設置ができること。	必須		
	42	あらかじめ登録しておいた広告バナーを、指定した期間で公開できること。	必須		
	43	トップページの広告バナーは、閲覧者がスクロールしても常に画面上に表示可能であるとともに、閲覧者が任意で閉じられること。	必須		
	44	設置された広告バナーが閲覧者にどれだけクリックされているかを集計する機能があり、集計された結果をCSVファイルなどで保存・出力できること。	推奨		
チャット ボット	45	トップページに現在利用中のチャットボットが設置できること。	必須		
	46	トップページのチャットボットアイコンは、閲覧者がスクロールしても常に画面上に表示可能であること。	必須		
	47	トップページのチャットボットアイコンは、PCページ用においては、画面の端に設置できること。	推奨		

サイト管理機能					
			要求レベル	対応レベル	備考
権限ログ	1	ひとつのページに対して、複数の作成者及びグループが編集権限を持つこと。また、権限のないページは編集ができないよう、制限を設けられること。	必須		
	2	ページの公開、削除、承認といった履歴をログとして残せ、各操作ごとに検索できること。	必須		
	3	任意のページに対して行われた操作履歴を、一覧で確認できること。	必須		
作成者管理	4	管理者は、CMSの管理画面上で作成者情報の修正、追加、削除が行えること。	必須		
	5	CMSに登録の作成者情報を、CSV等の形式で出力できること。	必須		
	6	事前にCSVなどの形式で作成しておいた作成者情報をCMSに取り込めること。	必須		
	7	作成者をグループ分けすることができること。	必須		
組織管理	8	管理者は、CMSの管理画面上で組織情報の修正、追加、削除を事前に行えること。	必須		
	9	CMSに登録の組織情報を、CSV等の形式で出力することができること。	推奨		
	10	事前にCSVなどの形式で作成しておいた組織情報をCMSに取り込めること。	推奨		
ページの削除	12	ページを削除する際、サイト内の別のページからそのページにリンクがあった場合、アラートで知らせること。その際、削除対象のページにリンクしているページを一覧表示できること。	必須		
	13	ページを削除する際、そのページに配置（リンク）された画像やPDFなどの書類も一緒に削除できること。その際、対象の画像やPDFなどの書類が、削除対象ではないページからリンクされた状態にある場合、サーバー上に残せること。	必須		
お知らせ管理	14	サイト管理者から、作成者など他のユーザに向けてお知らせを掲載できる機能があること。	必須		
未来管理	15	現時点より未来の日時を指定し、そのタイミングにおけるサイトの状態を確認できること。	必須		
ページ管理	16	CMSに登録されている全ページの現在の状態（新規作成中、編集中、承認依頼中、公開中、非公開中など）を一覧で確認できること。	必須		
	17	サイト内のページや依存ファイルをフォルダ階層表示（エクスプローラー風）で閲覧できること。また、その表示画面から、ファイル編集などが開始できること。	必須		
	18	管理者は全てのページを、ジャンル、タイトル、キーワード、作成課、作成日、更新日、公開状態等で検索することができること。	必須		
	19	管理者はログイン中の作成者をログアウトできるなど、ログアウト忘れによる対応が可能なこと。	必須		
アクセス数	21	ホームページ全体へのアクセス数、ページごとのアクセス数、アクセス数などのデータを集計、出力できること。	推奨		
災害管理	22	災害発生時、トップページの目立つ位置に災害情報を配信できること。	必須		
	23	緊急情報コンテンツはあらかじめ用意しておくことができ、実際の緊急時には最小限の操作で公開できること。	必須		
	24	緊急情報コンテンツの掲載については、複数の職員が操作でき、かつ、あらかじめ指定した職員のみ操作ができる設定が可能であること。	必須		
	25	緊急情報コンテンツについては承認なしで即公開できる設定が可能であること。	推奨		
	26	トップページだけでなく特定のページのみテキスト中心のデザインに切り替えられること。	必須		
	27	テキスト中心のデザインに切り替えている場合であっても、PDFや画像データを掲載することができること。	必須		

承認ワークフロー					
			要求レベル	対応レベル	備考
基本仕様	1	管理の対象ごとに、異なった承認ルートを持つこと。	必須		
	2	4段階以上の承認を設定できること。	必須		
	3	承認依頼時に、承認者に対してメールによる承認依頼が送信されること。	必須		
	4	承認プロセスの状況を、ページ作成者が確認できること。	必須		
	5	新着情報や注目情報など特別な項目に掲載する場合は、承認者設定を特別に設定できること。	必須		
	6	サイト管理者以外で、ページの公開権限を持つ作成者（公開責任者）を設定できること（公開権限とは、任意のタイミングでページを公開できる権限のこと）。	必須		
	7	承認者画面においてもアクセスビリティの総合チェックができること。	必須		
	8	承認依頼中コンテンツ一覧から複数コンテンツを一括して承認することができること。	必須		
代理承認	9	承認者が不在の時、代理承認などの手段によってコンテンツが公開できること。	必須		
承認依頼中の修正	10	承認依頼中のページを作成者自身がキャンセルし、ページ内容を再編集できること。	必須		
	11	権限を与えられた承認者、並びに公開責任者は、承認依頼を受けたページを上書き編集できること。	必須		